

立命館大学の傾向と対策

★出題パフォーマンス(種類・形式・分野)★

- ① 全学統一受験が4日間、学部個別受験が最終日の1日の**5種類の問題**があり、日程別に全く傾向はない
(中国史は必ず出るとして対策は絶対。中国史は同じ年に、同じ時代・王朝も出題される)。
- ② 東洋史2問 (**中国史とその他のアジア**、中国史 2問の場合は時代が違うもの)
西洋史2問 (古代～中世と近代以降、1問は単元別が多いが、もう1問は**各国史やテーマ史になることが多い**ので点数は取りにくい…しかし、ハイレベルとは言えない)
- ③ 同年の5種類の入試に一部類似性がある。
中国史は2～3日程で同じ時代・単元(古代～唐、五代～明という幅の広さはあるが…)ができる。
西洋史は2～4種類の類似した単元やテーマが2日程において小問出題される。
*2020年ならばスワヒリ語圏・イギリス史・イスラーム成立・大航海時代など
2019年ならば、ロシア南下策・古代ユダヤ・社会主義と労働問題・アメリカ史など
- ④ 80分 = 大問4問で50問の**ALL記述** → 正誤対策は不必要だが**一問一答は書いて暗記**
*2020年、2日程で最後の問題1問が正誤問題だった(基礎レベルの易しい問題)。
*特に中国文化史の人物や作品などは危ない。平気で「禹」「王羲之」「西廂記」「聊齋志異」
「四六駢儷体」「膠州湾」「」などを書かせる!毎年4～5問(**約1割**)は出題される。
- ⑤ 空所補充が**6割**、一問一答が**2割**、地図や資料が**1～2割**、年代は1～2問(無視してもいいかも)
- ⑥ 内容的には、**人物関連(国王・皇帝・政治家・軍人)**が30%、**戦争&条約関連**が20%、**文化史関連(人物や書籍など)**が15%、**都市&王朝**が10%、**カタカナ特別用語**(ワクフ・エンコミエンダ制・ジェントリなど)が10%。苦手な受験生は6～7割狙いを考えて、ある程度暗記するモノを絞るのも一手。
- ⑦ 戦後史の取り扱い
他大学と比べて**出題率は圧倒的に少ない**。大問1つが全て戦後史になる(25点分が戦後史)のは**毎年1～2日程(大問1～2問)**。それ以外は、テーマ史や各国史の最後に**小問で2～3問の戦後史出題(5点ほど)**がある程度。よって、苦手な受験生は**7割越えを目指す**と考えると、「大問で戦後史が出てしまったら運が悪かった」と考え、戦後史を後回しにし、**<中国史&文化史>**に力を注ぐといい。

⑧ 用語の level

頻度 4 以上(センターレベル)が 70~75%、頻度1~3 が 20~25%、用語集にない 1~2 問ある。

→ 基礎力だけでは 75%は越えないので、他教科で稼ぐか世界史のレベルを上げるか?を決める!

*3 教科合計の合格ラインは、68~73%とした場合、最後の対策で、狙いを絞っても良いだろう。

★傾向から読む絶対対策★

① スライド出題が基本 → 昨年・一昨年の他日程の問題をチェック

→ 同じ用語は出ないが、同じ単元や分野・テーマまたは類似したリード文(違う用語を出題)は繰り返し出るので、具体的な出題を確認すべし

→ 例外は少しあるが、過去6年間で同じものが出題されるのは稀、よって、他学部の問題でまだ受験学部に出題されていないモノを探し出せば命中する!

② 本年度の入試問題を2月1日からチェックし続ける … その狙いは?

1)中国史は古代~唐か、五代~清になるが、絞らない方が良い。同年に出題された用語に近い用語が出題される。同じ単元・分野の他用語を暗記し直そう。

2)西洋史は他日程で出題されたモノが出題されるように。同じ単元・分野であるときもあるが、多くは、同じ国・地域の違う時代が狙われていることが多い。

3)西洋史の1問は、過去に出題されていない時代・地域・国・単元・テーマをスライドから狙う!

③ 立命館の特色から … 中国史は完璧にする(政治史・文化史・戦後史・社会経済史) *用語集より

④ 地図や資料の出題 … 都市や地形や国の位置(地図は頻出ではないが、知らないと解けない)・文化関連の写真は必須。気にしながら、一問一答の暗記を心がけよう。

⑤ 最後に…ここに注目せよ!

「立命館の世界史は難問ぞろいだ! ハイレベルだ!」なんて言う薄っぺらなコメントをよく見る。しかし、実際はただ過去問の解答をチラリと見た人間の言い訳。出題のパフォーマンスの⑧で分かるように、難問は1~2問。やや難は2~3 問。それらをすべて落としても 75%は取れる。合格のポイントは「用語集の熟読」だ。過去問だけに踊らされることなく、用語集の赤字を 100%にして、目標点数によってはハイレベルを捨てる! も一策である。空所補充だが問題慣れは重要であることは指摘しておきたい。